

本荘南ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告書

幹事 木内 多津子

去る8/29（火）、淡路ガバナー並びに佐々木ガバナー補佐をお迎えし、今年度のガバナー公式訪問を開催致しました。「会長・幹事面談」からスケジュールを早めて執り行われましたが、各位のご協力を頂き無事開催できました事、感謝申し上げます。

当日は、当クラブ高橋会員のハッピーバースディメニューでお迎えしました。

先ずは、クラブ会長本間より「少数の会員で大きな事業は難しいが、各負担金納入等で貢献したい」との発言があり、ガバナーからも「心が見える形にする事が奉仕であり、まさにRCに入会する所から奉仕は始まっている」旨、ご指導を頂きました。見えない「こころ・思い」が見える「こころづかい・思いやり」とするには、行動を伴う事なのかなと思いました。また、メルボルン国際大会で、参加者一人一人が持つライトの灯りが繋がって点から面となっていく様は、まさに地区スローガンの映像化の様に思えました。

また、RI会長はメンタルヘルスに重きを置かれていて、勇気を持って助けを求める人の心に寄り添い手を差し伸べる事は、実は差し伸べた側のメンタルを健全にしてくれるとのご説明に、フッと合点がいく思いでした。

クラブとしては、会員拡大を目標としつつ、今出来る事を考えながら活動していきたいと思えます。本当にありがとうございました。

